

私は当事業に反対の立場で活動しております地元の中村です。
疑問点が多々あります。

平成 30 年 6 月 26 日行われました事業者と市関係課との会議録に「霧島市が反対を表明するならば、素直に受け止める。」、「1 割以上の住民が反対した場合、手を引くことは構わない。」、さらに「アセスの方法書の縦覧に先立って地域代表等に説明する」との記載があります。

霧島市長は平成 31 年 2 月の霧島市議会で「県道 60 号や霧島神宮及び神話の里公園の展望所から眺望できるほか、霧島高千穂リゾートの別荘地に近接し、また、近隣に学校や病院、老人ホームがあり、国立公園である霧島山や重要な観光資源である霧島神宮などの歴史・文化、自然環境、景観への影響、災害発生のリスクや住民の生活環境への影響など、市としても大きな懸念を持っている。平成 31 年 2 月事業者、関連会社から、説明を受け、その上で当該地における太陽光発電施設建設計画については反対である旨を伝えた」と発言しました。霧島市議会は私達の提出した太陽光発電施設建設反対の陳情書を全会一致で採択しました。

霧島神宮、杉安病院、翔朋園、明るい農村、地域水利組合、松永漁協、日当山天降川漁協、霧島市内水面漁協、錦江漁協、霧島地区自治公民館連絡協議会は霧島市長、鹿児島県知事に当事業に不同意である事の文書を提出しております。

縦覧に先立って地域代表等に説明をされましたか？

霧島市、霧島市議会、地域住民は反対の意思を明確に表明しています。この事の認識を伺います。

平成 30 年 11 月頃より、近隣に不審なピンクのリボンが設置されるようになりました。測量をしている方に問いかけました所、ダイフク測量の社員である。霧島市の依頼を受けて測量を行っているとの虚偽の回答がありました。近隣の山林、別荘地に無断で立ち入り、測量が行われました。計画地には「私有地であり、無断立ち入りを認めない、立ち入りを確認した不法侵入として警察に通報する」との看板が設置されていました。自らは民地に無断立入測量するなど不誠実な対応です。

平成 31 年 1 月、SEJ の地元対策を担う JPGSK の川村氏から私達に事業概要と神話の里公園、霧島神宮から見える場所にはパネルは設置しないと説明を受けました。

これらの理不尽な行為、説明に対し事業者の代表社員であるジョセフ・ラウ氏に質問文書を 2 度発しましたが、回答が得られませんでした。不誠実極まりない対応とっております。責任ある文書回答を求めます。

霧島市霧島田口 2703-99
中村満雄